



冬のひと日をあたたく

猛暑―短い秋―と、季節変調の年でしたが、師走ともなれば、葉を落とした木立のシルエットが冬日を飾っています。

年末のご多忙の中をおいでくださいますありがとうございます。

今日のゲストはオーボエ奏者として活躍されている前川光世さんをお招きしました。

時には包み込むようなやさしい木管の響きに、いやしのひとときを過ごしていただければと思います。

今年、のぼこんは川崎市と多摩区の合唱祭、10月にはアミーチ・デル・カント≒146 (片野秀俊先生傘下の合唱団の連合体) による東京芸術劇場大ホールの大舞台と、それなりに多忙な1年でした。

来年は9回目の海外演奏旅行、そして珍しい和楽器で編成されたオーケストラとのコラボレーションのお誘いなど、また新しい経験をさせていただきそうです。

間もなく2011年、皆様どうぞ良いお年をお迎えください。

2010年12月18日

登戸混声合唱団

団長 根村道子

団員一同

このコンサートには、心身に障害を持った方々をご招待しております。どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、会場での募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託してまいりました。昨年の寄託額は227,978円。これまでのトータルは、2,802,942円となっております。前年の皆様のご芳志について、この欄をご報告の場とさせていただきます。毎年、本当にありがとうございます。



商品提供・花王株式会社



《出演者》(50音順)

◆ソプラノ	◆アルト	◆テノール	◆バス
市岡 美奈	安藤 順子	小口 武人	今村 勝行
上原 勝枝	河西 祥子	小島 修	追川 誠
勝裕智賀子	柴田 牧子	成瀬 宗宏	小野 博茂
須山久美子	島田 春江	西田 誠	河野 恵哉
関戸 優	内藤しな子	野村 勇雄	高野 晴行
長沼 萩江	中場 裕子	安川 秀彦	小森善次郎
花島 佳子	根村 道子		柴田 勇作
平原みち子	松本 伸子		清水 義昭
宮下とも子	松本 寛子		高橋 生郎
渡部 信子	森川 順子		細野 文夫
	吉田ヒサ子		宮村 寛
			山吉 一成

登戸混声合唱団 Voice Space "NOVO" 団員募集中

連絡先：03-3430-5168 根村

<http://www.noborito-konsei.com/>

後援
川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
神奈川新聞社・朝日新聞横浜総局／読売新聞・毎日新聞・東京新聞(各川崎支局)
東京都合唱連盟／川崎市合唱連盟／川崎市多摩区合唱連盟
JCDA日本合唱指揮者協会／「音楽のまちかわさき」推進協議会

Voice Space "NOVO"
登戸混声合唱団
the 44th concert
チャリティ No.23

ひとひらの
あい
コンサート



2010年12月18日(土) p.m.1:30 川崎市エポックなかはら大ホール

プログラム

指揮とお話 片野秀俊

ピアノ 井熊康子

ゲスト オーボエ独奏 前川光世

—— 休憩 ——

I. ルネッサンスの響き

・グレゴリオ聖歌

Hodie Christus natus est
Ave Maria

・「ミサ・ブレヴィス」より

G.P.da Palestrina

Kyrie
Gloria

II. 二人の作曲家の組曲から

・「大地はまだ…」より

作詩／新川和江 作曲／鈴木輝昭

3. 大地はまだ…

・「島よ」より

作詩／伊藤海彦 作曲／大中 恩

I. 島よ

III. 降りしきる雨の中で

IV. 波の果て

III. オーボエ独奏

オーボエ 前川光世
ピアノ 古畑由美子

・ドニゼッティ：オーボエ・ソナタ

IV. みんなで歌いましょう

ふるさと

作詞／高野辰之 作曲／岡野 貞一

川崎市民の歌

好きです かわさき 愛の街

作詞／肥後義子 補作／石本美由起 作曲／山本直純

V. たのしいクリスマスソング

カンタータ 第147番より

主よ 人の望みの喜びよ

作曲／J.S.Bach

メサイヤより

And the glory of the Lord (主の導き)

作曲／G.F.Händel

ママがサンタにキスをした

作詞・作曲／C.T.Patrick 訳詞／漣 健児 編曲／増田順平

もろびとこぞりて

作詞／P.Doddridge 作曲／G.F.Händel

赤鼻のトナカイ

作詞・作曲／J.Marks 訳詞／新田宣夫 補作詞／しのかおる 編曲／増田順平

Amazing Grace

作詞／J.Newton 編曲／E.Lojeski

聖 夜

訳詞／由木 康 作曲／F.Gruber



片野秀俊 (かたの・ひでとし)

プロ合唱団・日本合唱協会(日唱)において、長年にわたり、音楽監督をつとめた故・山田一雄氏(現在、永久名誉監督)の薫陶を受け、1985年、指揮者に就任。定期演奏会、特別演奏会他、同団メンバーを伴って全国各地で演奏活動を行っている。NHKラジオ「みんなのコーラス」レギュラー解説者、NHKTV「名曲アルバム」他出演。「教育音楽」など音楽雑誌への執筆をする一方、アマチュア合唱団の育成にも力をそそいでいる。

また、日本ニューフィルハーモニー管弦楽団、東京ソリスト、楽友協会管弦楽団、日本邦楽アンサンブルなどオーケストラの指揮も数多い。

NHK全国音楽コンクール、全日本合唱コンクール審査員。全日本合唱連盟理事。東京都合唱連盟顧問。多摩区合唱連盟理事長。日本合唱協会主宰・指揮者。指揮法を山田一雄、ヘルムート・リリング、若杉弘他、演奏法を平井康三郎、清水脩、声楽を下八川圭祐、芳野靖夫他の各氏に師事。

福島県いわき市出身。登戸混声合唱団創立以来の常任指揮者。

井熊康子 (いくま・やすこ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。岡林千枝子、平尾はるなの両氏に師事。伴奏に関してはダルトン・ボードウィン、ワルター・モア、ジョルジュ・プリュデルマッシュェールの各氏に教えを受け、多くの名演奏家のもとで研鑽を積む。京都フランス音楽アカデミー、イーストマン音楽学校夏期セミナーなどに参加。現在は主に声楽、合唱の伴奏者として演奏活動、レコーディングなどを行っている。1987年、1990年とピアノのデュオによるリサイタルを開催。日本演奏連盟、フランス歌曲研究会会員。

登戸混声合唱団の、米・仏・伊・独・奥・西・葡・希等での海外演奏で伴奏をつとめた。

前川光世 (まえかわ・こうせい)

オーボエを丸山盛三氏に師事。

国立音楽大学に在学中、東京俊成ウィンドオーケストラにソロオーボエとして入団。

A.リード、F.フェネル、J.バーンズ各氏から絶大な信頼を受け、多くのレコーディングを残す。

1985年、ミュンヘンに留学し、マンフレッド・クレメント氏(元バイエルン放送響、カールリヒター指揮ミュンヘンバツハ管ソロオーボエ)に師事。帰国後、復団し同年ソロリサイタル(ピアノ：本庄玲子)。

秋篠宮 御前演奏(NHKホール)やオーボエと現代舞踊のコラボなど活動は多岐にわたる。

1993年、指揮者トーマス・ザンデルリンクの招聘により、大阪シンフォニカ交響楽団の首席オーボエ奏者となる。阪神大震災により帰京。

2000年より在籍したオラトリオ・シンフォニカJAPANのレパートリーをさらに発展させるため2010年、夢をとどけるオーケストラ『TOKYOオラトリオ・シンフォニー』(客演指揮：片野秀俊氏)を設立し、ソロオーボエ、代表を兼任している。

オーケストラ、吹奏楽の指揮、コンクール審査員など後進の指導にもあたっている。

CD『モーツァルト：セレナードNO.10.12』『J.バーンズ：秋のひとりごと』(brass band clubよりダウンロード配信中)や『ハチ公物語』など多数。